様式第1号(第3条関係)

|  |  |
| --- | --- |
| 市営住宅入居申込書 | ※整理番号 |
| 　 |

令和　　年　　月　　日

　　佐渡市長　　　　様

申込者　郵便番号

住所

氏名

電話番号(自宅)

(勤務先)

　　次のとおり市営住宅に入居したいので、申し込みます。

　　なお、この申込書に虚偽の記載があるとき、又は申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)であることが判明したときは、入居の資格を取り消されても異議はありません。

　　また、申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)が暴力団員であるか否かの確認のため、警察本部に照会がなされることに同意します。

|  |  |
| --- | --- |
| 申込住宅 | 市営　　　　　　　　　　　　住宅　　　　　　　　　　　　　　　　特定目的等(　　　　　　　　　) |
| 条例第８条第１項第２号又は第10条第４項該当事項 | １　60歳以上 | ２　生活保護 | ３　中国残留邦人 | ４ア　配偶者暴力被害者等（保護） |
| ４イ　配偶者暴力被害者等（命令申立） | ５　引揚者 | ６　炭鉱離職者 | ７　母子・父子 |
| ８　多子 | ９　公共的事業 | 10　帰国被害者等 | 11ア　犯罪被害者等（生計維持困難） |
| 11イ　犯罪等被害者等（居住困難） | 12ア　戦傷病者（　症） | 12ア　原爆被爆者 | 12ア　ハンセン病療養所入所者等 |
| 12イ　身体障害者（　級） | 12イ　精神障害者（　級） | 12イ　知的障害者 | 12ウ　シックハウス症候群患者 |
| 同居親族又は同居しようとする親族 | 続柄 | ふりがな氏名 | 生年月日(年齢) | 職業 | 勤務先・所在地 | 年間所得額 | 控除名(控除額　円) |
| 本人 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 同・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 同・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 同・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 同・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 同・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 同居外扶養親族等 | 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 扶・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 扶・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 　 | 　 | ・　・(　　歳) | 　 | 　 | 　 | 扶・老・特・障・特障・寡(　　　　　　　　) |
| 　 |
| 住宅の困窮状況 | 現在の居住状況 |
| 　1　住宅以外の建物又は危険若しくは不衛生な住宅に居住している。　2　他の世帯と同居して不便であり、又は住宅がないため親族と同居できない。　3　世帯構成に比べ住宅が著しく狭い。　4　自己の責めによらず立ち退き要求を受けている。　5　住宅がないために遠隔地通勤をしている。　6　収入に比べ著しく過大な家賃の支払いをしている。　7　その他(　病気により２階への歩行困難なため　　　　　　　　　　　　　　　　　) | 　1　住宅の種類　・　持家　　・借家　　・アパート　・間借　　　・その他(市営住宅)　2　住宅の規模　　　　居室数　　　　　　室　　　　　畳数　　　　　　畳　3　家賃月額　　　　　　円　4　世帯人員　　　　　　人 |
| 　暴力団員ではないことの確認 |
| 　該当する場合は、□にレ印を記入してください。　□　申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)は暴力団員ではありません。 |
| 条例第6条第1項第3号ア又はイ該当事項 | 1 | 60歳以上のみ | 2 | 未就学児童あり | 3 | 身体障害者（　級） | 4 | 精神障害者（　級） | 5 | 知的障害者 | 6 | 戦傷病者（　症） | 7 | 原爆被爆者 | 8 | 引揚者（引揚年月日　・　・　） | 9 | ハンセン病療養所入所者等 |
| ※　収入月額(所得額　　　　　　　　　　　－控除額　　　　　　　　　　)／12＝　　　　　　　　　　　円　　特記事項　　判定　　適　・　不適 |

　注

　　1　※印欄は、記入しないこと。

　　2　「条例第８条第１項第２号又は第10条第４項該当事項」欄及び「条例第６条第１項第３号ア又はイ該当事項」欄は、該当する番号は〇で囲むこと。

　　添付書類

(1)　住民票の写し

(2)　住宅困窮を証する書類

(3)　市長が指定する期間に係る収入額を証する書類

(4)　申込者に婚姻の予約者がある場合は、婚姻の予約を証する書類

(5)　条例第６条第１項第３号ア若しくはイ若しくは第２項若しくは第８条第１項第２号又は第10条第４項のいずれかに該当する場合は、その事実を証する書類

(6)　その他市長が必要と認める書類